



平成 29 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 富士フイルムホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 助野 健児
(コ ー ド 番 号 : 4 9 0 1 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室長
吉澤 ちさと
(TEL : 03-6271-1111)

(訂正)「平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 28 年 1 月 27 日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容につきましては 7 月 31 日付「第 121 期有価証券報告書の提出、過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」、理由につきましては 6 月 28 日付「第 121 期有価証券報告書(自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日)の提出期限延長に係る承認申請に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線____を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成28年1月27日

上場会社名 富士フィルムホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4901 URL <http://www.fujifilmholdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中嶋 成博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 吉澤 ちさと TEL 03-6271-1111
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,824,942	1.4	128,606	6.3	136,333	△8.9	80,266	△10.0
27年3月期第3四半期	1,800,439	2.0	120,934	30.0	149,570	39.0	89,182	54.5

(注) 四半期包括利益 28年3月期第3四半期 71,407百万円 (△70.8%) 27年3月期第3四半期 244,743百万円 (36.3%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	170.78	170.22
27年3月期第3四半期	185.02	184.47

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,412,416	2,343,228	2,119,213	62.1
27年3月期	3,501,950	2,418,177	2,195,539	62.7

(注) 資本合計(純資産)は、P. 7の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
28年3月期	—	32.50	—		
28年3月期(予想)				32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,580,000	4.7	190,000	15.6	190,000	0.5	120,000	8.2	248.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、平成27年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	514,625,728株	27年3月期	514,625,728株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	58,553,542株	27年3月期	32,398,163株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	470,003,157株	27年3月期3Q	482,004,297株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更	P. 5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 5
4. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(四半期連結損益計算書)	P. 8
【第3四半期連結累計期間】	P. 8
【第3四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 9
(四半期連結包括利益計算書)	P. 10
【第3四半期連結累計期間】	P. 10
【第3四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報等)	P. 12
1) 第3四半期連結累計期間	P. 12
2) 第3四半期連結会計期間（3ヶ月）	P. 16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	平成28年3月期 第3四半期累計		平成27年3月期 第3四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	38.9%	7,100	40.2%	7,237	△137	△1.9%
海外売上高	61.1%	11,149	59.8%	10,767	382	3.5%
売上高	100.0%	18,249	100.0%	18,004	245	1.4%
営業利益	7.0%	1,286	6.7%	1,209	77	6.3%
税金等調整前四半期純利益	7.5%	1,363	8.3%	1,496	△133	△8.9%
当社株主帰属四半期純利益	4.4%	803	5.0%	892	△89	△10.0%
為替レート (円/米\$)		122円		107円		15円
為替レート (円/Euro)		134円		140円		△6円

(注) 表紙の「税引前四半期純利益」及び「当社株主に帰属する四半期純利益」を、「税金等調整前四半期純利益」及び「当社株主帰属四半期純利益」に、それぞれ読み替えております。

平成28年3月期第3四半期累計期間(平成27年4月1日～12月31日)の世界経済を概観すると、アジア新興国等において弱さがみられるものの、全体として緩やかな回復基調が継続しました。米国の景気は、個人消費を中心に回復が続きました。欧州では、英国で景気の回復が続いたことに加え、ユーロ圏の景気も緩やかな回復が続きました。アジアでは、中国の景気は緩やかに減速、全体でも弱い動きとなりました。日本においては、雇用・所得環境の改善が続くなど、景気は緩やかな回復基調が継続しました。

当社グループは平成26年11月に策定した中期経営計画「VISION2016」(平成27年3月期～平成29年3月期)を達成すべく、「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」の3事業分野を成長ドライバーとし、拡販活動や新製品の市場投入により、売上、シェア及び利益の拡大を進めています。また、その他の事業においてもビジネス規模と市場での優位性を維持するとともに、あらゆる企業活動において生産性向上と効率化を進め、全事業における収益性向上に向けた取り組みを加速しています。

当社グループの平成28年3月期第3四半期累計期間における連結売上高は、フォトイメージング事業、メディカルシステム事業、電子材料事業、グラフィックシステム事業、ドキュメント事業などで売上を伸ばし、1兆8,249億円(前年同期比1.4%増)となりました。

営業利益は、各事業における収益性の改善などにより、1,286億円(前年同期比6.3%増)となりました。前年同期に株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの連結子会社化による評価益212億円を営業外収益に計上したため、税金等調整前四半期純利益は1,363億円(前年同期比8.9%減)、当社株主帰属四半期純利益は803億円(前年同期比10.0%減)となりました。

当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで122円、対ユーロで134円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第3四半期累計	平成27年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	2,732	2,765	△33	△1.2%
インフォメーションソリューション	6,890	6,737	153	2.3%
ドキュメントソリューション	8,627	8,502	125	1.5%
連結合計	18,249	18,004	245	1.4%

【事業セグメント別の営業利益】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第3四半期累計	平成27年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	273	174	99	57.0%
インフォメーションソリューション	594	564	30	5.2%
ドキュメントソリューション	641	698	△57	△8.2%
全社費用及びセグメント間取引消去	△222	△227	5	—
連結合計	1,286	1,209	77	6.3%

「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、フォトイメージング事業で売上を伸ばしたものの、光学・電子映像事業の売上が減少し、2,732億円（前年同期比1.2%減）となりました。

当部門の営業利益は、フォトイメージング事業の売上高の増加に伴う粗利の増加などにより、273億円（前年同期比57.0%増）となりました。

フォトイメージング事業では、インスタントカメラ“チェキ”シリーズや多種多様なチェキフィルムなど、撮影したその場で写真プリントが楽しめるインスタントフォトシステムの販売が欧米を中心に大きく伸ばしました。平成27年10月には、さらに幅広い顧客層を狙い、鮮やかなカラーとモダンでシンプルなデザインが特長の“チェキ”「instax mini 70」を発売し、ラインアップを強化しました。また、多くの写真データから良い写真を自動でレイアウトし1冊のアルバムにする「Year Album」や複数の写真を1枚にまとめてプリントする「シャッフルプリント」などの付加価値プリントビジネスが拡大したことなどにより、売上が増加しました。

光学・電子映像事業の電子映像分野では、デジタルカメラの販売台数は減少したものの、平成27年6月に販売を開始した小型軽量ボディながら卓越した写真画質と快適な操作性を実現するミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T10」などの高級機へのシフトがさらに進んだことや、アジア地域での拡販が進んだことにより、プレミアムデジタルカメラ「Xシリーズ」の販売が好調に推移しました。光学デバイス分野では、スマートフォン用カメラモジュールの売上が大幅に減少しました。今後、他社に先駆けて発売した4Kカメラ対応の放送用ズームレンズの拡販などにより、売上拡大を図ります。

「インフォメーションソリューション部門」

インフォメーションソリューション部門の連結売上高は、フラットパネルディスプレイ材料事業の売上が減少したものの、メディカルシステム事業やグラフィックシステム事業、電子材料事業などで売上を伸ばし、6,890億円（前年同期比2.3%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う粗利の増加や収益性改善などにより、594億円（前年同期比5.2%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医療ITシステム、内視鏡、超音波診断装置などの販売が好調に推移し、売上が増加しました。X線画像診断分野では、DR方式・カセット型デジタルX線画像診断装置「CALNEO（海外名称：D-EVO）」シリーズや、乳がん検査用デジタルX線撮影装置「AMULET」シリーズの販売が好調に推移しました。医療IT分野では、医療情報統合による診療支援のため、医用画像情報システム（PACS）を中心に診療分野での事業拡大を進めています。平成27年5月にはPACSの診断画像や各種動画など病院内の各診療科が扱う広範な診療情報を効率的に管理・保管するアーカイブシステムを提供する米国医療ITシステムメーカー TeraMedica, Inc. を連結子会社化しました。当社の医療ITシステムと組み合わせ、今まで以上に効率的で、診断に寄与するソリューションを提案していきます。内視鏡分野では、CMOSセンサー搭載の高画質電子内視鏡や次世代内視鏡システム「LASEREO」などの販売が好調に推移しました。超音波診断分野では、ハイエンド超音波画像診断装置「X-Porte」の販売が北米を中心に好調に推移しました。

医薬品事業では、バイオ医薬品受託製造が好調に推移したことなどにより、売上が増加しました。研究開発においては、抗がん剤やアルツハイマー型認知症治療薬などのパイプラインの開発を着実に推進しています。

再生医療事業では、iPS細胞の開発・製造の世界的なリーディングカンパニーである米国Cellular Dynamics International, Inc. の買収を平成27年5月に完了し、連結子会社化しました。さらに、平成27年10月には、国内でのiPS細胞開発・製造・販売を行うために、セルラー・ダイナミクス・インターナショナル・ジャパン株式会社を設立しました。平成26年12月に連結子会社化した株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングと共に、当社グループ内でのシナジーを発揮し、製品開発の加速、事業領域の拡大を進めていきます。

ライフサイエンス事業では、平成27年9月にリニューアルしたジェリー状美容液「アスタリフト ジェリー アクアリスタ」の販売が好調に推移し、売上が大幅に増加しました。またサプリメントの「メタバリアスリム」を機能性表示食品として平成27年12月にリニューアル発売しました。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、パネル市況減速による生産調整の影響などにより売上が減少しました。液晶テレビ向けの販売を維持しつつ、中小型ハイエンド品向けの拡販を推し進めるとともに、タッチパネル及びバックライト関連など新規分野への展開を積極的に行っていきます。

産業機材事業では、スマートフォン・タブレット・ノートPCなどに搭載されるタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や太陽電池用バックシートなど新規事業の販売が好調に推移したことなどにより、売上が大幅に増加しました。

電子材料事業では、先端品のフォトレジスト及び現像液、処理剤などのフォトリソ周辺材料の販売が好調に推移し、売上が増加しました。平成27年12月には半導体関連の製造プロセスなどで使用する溶剤を高純度で製造できる米国溶剤製造・販売会社 Ultra Pure Solutions, Inc. (UPS社) の買収を完了し、連結子会社化しました。UPS社の高純度溶剤を中心とした幅広い製品ラインアップ、製造設備、および有力顧客基盤を獲得することで、電子材料事業をさらに拡大していきます。

記録メディア事業では、「BaFe（バリウムフェライト）磁性体」などの独自技術を使用したデータストレージ用磁気テープの販売が好調に推移したものの、業務用ビデオテープの総需要減少の影響を受け、売上が減少しました。世界中で生成されるデータ総容量が急激に増大する中、大容量データのバックアップ、アーカイブに使用される磁気テープメディア「LTO Ultrium規格」の第7世代に対応した「FUJIFILM LTO Ultrium7データカートリッジ」の販売を平成27年11月より開始しました。今後も独自技術によるテープ高容量化で業界をリードするとともに、データアーカイブサービス「d:ternity（ディターニティ）」のさらなる展開などにより、長期保存分野への一層の高付加価値製品とサービスの提供を進め、売上拡大を図ります。

グラフィックシステム事業では、刷版分野において中国での景気減速・価格競争激化の影響を受けたものの、デジタルプリンティング機器や産業用インクジェットヘッドの販売が好調に推移し、売上が増加しました。今後も主力のCTPプレートにおいては、省資源ソリューションの提案によって差別化を図っていくと同時に、デジタルプリンティング機器や産業用インクジェットヘッドの更なる拡販により、事業ポートフォリオの転換を推進し、売上拡大を図ります。

「ドキュメントソリューション部門」

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、アジア・オセアニア地域の売上が増加し、8,627億円（前年同期比1.5%増）となりました。

当部門の営業利益は、米ドル高による原価アップに加え、アジアローカル通貨安による粗利のマイナス影響などにより、641億円（前年同期比8.2%減）となりました。

オフィスプロダクト事業では、米国ゼロックス社向け輸出台数が減少したものの、国内大手コンビニエンスストアでの機械代替などによりカラー複合機の販売が好調に推移したことに加え、アジア・オセアニア地域においてモノクロ複合機の販売が好調に推移し、全体で販売台数が増加しました。

オフィスプリンター事業では、アジア・オセアニア地域におけるモノクロ機の販売が好調に推移したものの、全体では販売台数が減少しました。

プロダクションサービス事業では、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が中高速機から低速機まで好調に推移したに加え、モノクロ・プロダクション・プリンターの販売も好調に推移し、販売台数が増加しました。

グローバルサービス事業では、マネージド・プリント・サービス（MPS）ビジネスが好調に推移し、国内及びアジア・オセアニア地域ともに売上が増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

平成28年3月期第3四半期末は、現金及び現金同等物の減少や、受取債権の減少などにより、前期末（平成27年3月31日）に比べ、資産合計が896億円減の3兆4,124億円となりました。負債は146億円減の1兆692億円となりました。株主資本は自己株式の取得などにより、763億円減の2兆1,192億円となりました。この結果、流動比率は、前期末に比べ16.3ポイント減の295.4%、負債比率は1.1ポイント増の50.5%、株主資本比率は0.6ポイント減の62.1%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	平成28年3月期 第3四半期累計	平成27年3月期 第3四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,446	1,831	△385
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,253	△1,083	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,275	△133	△1,142

平成28年3月期第3四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、1,446億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、事業の買収や有形固定資産の購入などにより、1,253億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、193億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、1,275億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の平成28年3月期第3四半期末残高は、前期末（平成27年3月31日）に比べ1,139億円減少し、6,130億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期業績は、連結売上高2兆5,800億円（前期比4.7%増）、営業利益1,900億円（前期比15.6%増）、税金等調整前当期純利益1,900億円（前期比0.5%増）、当社株主帰属当期純利益1,200億円（前期比8.2%増）と、当初予想値を据え置きました。

また、第4四半期の為替レートは、対米ドル円為替レートを120円、対ユーロ円為替レートを130円で想定しております。

期末配当金については1株当たり32円50銭を予定しており、中間配当金32円50銭と合わせて年間で65円と、前期と比べて5円の増配を予定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間末 平成27年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]			
流動資産			
現金及び現金同等物	613,014	726,888	△113,874
有価証券	28,001	19,033	8,968
受取債権			
営業債権及びリース債権	<u>610,161</u>	<u>651,346</u>	<u>△41,185</u>
関連会社等に対する債権	30,629	31,816	△1,187
貸倒引当金	<u>△27,026</u>	<u>△27,009</u>	<u>△17</u>
	<u>613,764</u>	<u>656,153</u>	<u>△42,389</u>
棚卸資産	<u>392,536</u>	<u>367,386</u>	<u>25,150</u>
前払費用及びその他の流動資産	<u>144,847</u>	<u>144,034</u>	<u>813</u>
流動資産 合計	<u>1,792,162</u>	<u>1,913,494</u>	<u>△121,332</u>
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	<u>31,781</u>	<u>30,021</u>	<u>1,760</u>
投資有価証券	169,935	186,722	△16,787
長期リース債権及びその他の長期債権	<u>153,266</u>	<u>145,175</u>	<u>8,091</u>
貸倒引当金	<u>△3,967</u>	<u>△4,370</u>	<u>403</u>
投資及び長期債権 合計	<u>351,015</u>	<u>357,548</u>	<u>△6,533</u>
有形固定資産			
土地	92,608	94,304	△1,696
建物及び構築物	<u>698,651</u>	<u>699,047</u>	<u>△396</u>
機械装置及びその他の有形固定資産	<u>1,665,232</u>	<u>1,649,935</u>	<u>15,297</u>
建設仮勘定	28,334	23,396	4,938
	<u>2,484,825</u>	<u>2,466,682</u>	<u>18,143</u>
減価償却累計額	<u>△1,950,209</u>	<u>△1,939,361</u>	<u>△10,848</u>
有形固定資産 合計	<u>534,616</u>	<u>527,321</u>	<u>7,295</u>
その他の資産			
営業権	<u>523,819</u>	504,963	<u>18,856</u>
その他の無形固定資産	91,894	80,271	11,623
その他	<u>118,910</u>	<u>118,353</u>	<u>557</u>
その他の資産 合計	<u>734,623</u>	<u>703,587</u>	<u>31,036</u>
資産 合計	<u>3,412,416</u>	<u>3,501,950</u>	<u>△89,534</u>

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間末 平成27年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]			
流動負債			
社債及び短期借入金	75,409	36,644	38,765
支払債務			
営業債務	237,508	242,626	△5,118
設備関係債務	17,133	16,733	400
関連会社等に対する債務	3,471	3,723	△252
	<u>258,112</u>	<u>263,082</u>	<u>△4,970</u>
未払法人税等	14,926	20,316	△5,390
未払費用	171,594	192,526	△20,932
その他の流動負債	86,610	101,305	△14,695
流動負債 合計	<u>606,651</u>	<u>613,873</u>	<u>△7,222</u>
固定負債			
社債及び長期借入金	308,213	313,045	△4,832
退職給付引当金	26,035	30,711	△4,676
預り保証金及びその他の固定負債	128,289	126,144	2,145
固定負債 合計	<u>462,537</u>	<u>469,900</u>	<u>△7,363</u>
負債 合計	<u>1,069,188</u>	<u>1,083,773</u>	<u>△14,585</u>
[純資産の部]			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	—
普通株式			
発行可能株式総数 800,000,000株			
発行済株式総数 514,625,728株			
資本剰余金	80,370	80,315	55
利益剰余金	2,153,470	2,088,300	65,170
その他の包括利益(△損失)累積額	69,906	87,462	△17,556
自己株式	△224,896	△100,901	△123,995
株主資本 合計	<u>2,119,213</u>	<u>2,195,539</u>	<u>△76,326</u>
非支配持分	224,015	222,638	1,377
純資産 合計	<u>2,343,228</u>	<u>2,418,177</u>	<u>△74,949</u>
負債・純資産 合計	<u>3,412,416</u>	<u>3,501,950</u>	<u>△89,534</u>

(注) その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成27年12月31日現在	平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	66,970	70,832	△3,862
為替換算調整額	79,480	94,576	△15,096
年金負債調整額	△74,866	△76,966	2,100
デリバティブ未実現損益	△1,678	△980	△698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高			<u>1,561,032</u>		<u>1,536,003</u>	<u>25,029</u>	<u>1.6</u>
レンタル収入			263,910		264,436	△526	△0.2
		100.0	<u>1,824,942</u>	100.0	<u>1,800,439</u>	<u>24,503</u>	<u>1.4</u>
売上原価							
売上原価			<u>990,320</u>		<u>996,544</u>	<u>△6,224</u>	<u>△0.6</u>
レンタル原価			109,121		107,634	1,487	1.4
		<u>60.2</u>	<u>1,099,441</u>	61.3	<u>1,104,178</u>	<u>△4,737</u>	<u>△0.4</u>
売上総利益		<u>39.8</u>	<u>725,501</u>	38.7	<u>696,261</u>	<u>29,240</u>	<u>4.2</u>
営業費用							
販売費及び一般管理費		<u>26.1</u>	<u>474,197</u>	25.4	<u>456,370</u>	<u>17,827</u>	<u>3.9</u>
研究開発費		6.7	<u>122,698</u>	6.6	<u>118,957</u>	<u>3,741</u>	3.1
		<u>32.8</u>	<u>596,895</u>	<u>32.0</u>	<u>575,327</u>	<u>21,568</u>	<u>3.7</u>
営業利益		<u>7.0</u>	<u>128,606</u>	<u>6.7</u>	<u>120,934</u>	<u>7,672</u>	<u>6.3</u>
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			5,300		4,632	668	
支払利息			<u>△3,231</u>		<u>△3,310</u>	79	
為替差損益・純額			<u>△3,244</u>		<u>6,321</u>	<u>△9,565</u>	
投資有価証券売却損益・純額			9,670		3	9,667	
その他損益・純額			△768		<u>20,990</u>	<u>△21,758</u>	
		<u>0.5</u>	<u>7,727</u>	<u>1.6</u>	<u>28,636</u>	<u>△20,909</u>	<u>△73.0</u>
税金等調整前四半期純利益		<u>7.5</u>	<u>136,333</u>	<u>8.3</u>	<u>149,570</u>	<u>△13,237</u>	<u>△8.9</u>
法人税等		2.4	<u>44,053</u>	2.6	<u>46,747</u>	<u>△2,694</u>	<u>△5.8</u>
持分法による投資損益		0.0	<u>201</u>	<u>△0.1</u>	<u>△1,386</u>	<u>1,587</u>	—
四半期純利益		<u>5.1</u>	<u>92,481</u>	<u>5.6</u>	<u>101,437</u>	<u>△8,956</u>	<u>△8.8</u>
控除：非支配持分帰属損益		△0.7	<u>△12,215</u>	<u>△0.6</u>	<u>△12,255</u>	<u>△40</u>	—
当社株主帰属四半期純利益		<u>4.4</u>	<u>80,266</u>	<u>5.0</u>	<u>89,182</u>	<u>△8,916</u>	<u>△10.0</u>

【第3四半期連結会計期間（3ヶ月）】

単位 百万円

科目	期別		平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間		平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
	自 至	平成27年10月1日 平成27年12月31日	自 至	平成26年10月1日 平成26年12月31日	自 至	平成27年10月1日 平成27年12月31日	増減額	増減率
売上高		%		%				%
売上高		<u>523,123</u>		<u>539,456</u>		<u>523,123</u>	<u>△16,333</u>	<u>△3.0</u>
レンタル収入		86,213		89,328		86,213	△3,115	△3.5
	100.0	<u>609,336</u>	100.0	<u>628,784</u>			<u>△19,448</u>	<u>△3.1</u>
売上原価								
売上原価		<u>326,159</u>		<u>348,505</u>		<u>326,159</u>	<u>△22,346</u>	<u>△6.4</u>
レンタル原価		36,424		36,126		36,424	298	0.8
	59.5	<u>362,583</u>	61.2	<u>384,631</u>			<u>△22,048</u>	<u>△5.7</u>
売上総利益	40.5	<u>246,753</u>	38.8	<u>244,153</u>			<u>2,600</u>	<u>1.1</u>
営業費用								
販売費及び一般管理費	25.6	<u>156,079</u>	24.5	<u>154,115</u>			<u>1,964</u>	<u>1.3</u>
研究開発費	6.5	<u>39,783</u>	6.2	<u>39,190</u>			<u>593</u>	<u>1.5</u>
	32.1	<u>195,862</u>	30.7	<u>193,305</u>			<u>2,557</u>	<u>1.3</u>
営業利益	8.4	<u>50,891</u>	8.1	<u>50,848</u>			<u>43</u>	<u>0.1</u>
営業外収益及び費用（△）								
受取利息及び配当金		1,702		1,829			△127	
支払利息		<u>△765</u>		<u>△1,286</u>			521	
為替差損益・純額		<u>△167</u>		<u>3,270</u>			<u>△3,437</u>	
投資有価証券売却損益・純額		4,047		1			4,046	
その他損益・純額		<u>△954</u>		<u>20,686</u>			<u>△21,640</u>	
	0.6	<u>3,863</u>	3.9	<u>24,500</u>			<u>△20,637</u>	<u>△84.2</u>
税金等調整前四半期純利益	9.0	<u>54,754</u>	12.0	<u>75,348</u>			<u>△20,594</u>	<u>△27.3</u>
法人税等	2.8	<u>16,598</u>	2.9	<u>18,443</u>			<u>△1,845</u>	<u>△10.0</u>
持分法による投資損益	0.3	1,542	△0.3	△1,827			3,369	—
四半期純利益	6.5	<u>39,698</u>	8.8	<u>55,078</u>			<u>△15,380</u>	<u>△27.9</u>
控除：非支配持分帰属損益	△0.6	<u>△3,962</u>	△0.7	<u>△4,359</u>			<u>397</u>	—
当社株主帰属四半期純利益	5.9	<u>35,736</u>	8.1	<u>50,719</u>			<u>△14,983</u>	<u>△29.5</u>

(四半期連結包括利益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	増減 (△は減少)
四半期純利益	92,481	101,437	△8,956
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△3,724	21,411	△25,135
為替換算調整額	△18,810	121,088	△139,898
年金負債調整額	2,167	1,822	345
デリバティブ未実現損益変動額	△707	△1,015	308
その他の包括利益(△損失)合計	△21,074	143,306	△164,380
四半期包括利益	71,407	244,743	△173,336
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	△8,697	△25,071	16,374
当社株主帰属四半期包括利益	62,710	219,672	△156,962

【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日	増減 (△は減少)
四半期純利益	39,698	55,078	△15,380
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	8,862	10,857	△1,995
為替換算調整額	△2,408	82,512	△84,920
年金負債調整額	325	553	△228
デリバティブ未実現損益変動額	△338	△384	46
その他の包括利益(△損失)合計	6,441	93,538	△87,097
四半期包括利益	46,139	148,616	△102,477
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	△4,094	△13,082	8,988
当社株主帰属四半期包括利益	42,045	135,534	△93,489

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	増減 (△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		92,481	101,437	△8,956
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		90,657	93,265	△2,608
(2) 投資有価証券売却損益		△9,670	△3	△9,667
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		498	9,315	△8,817
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		26,788	29,408	△2,620
棚卸資産の増加		△27,079	△14,422	△12,657
営業債務の減少(△)・増加		694	△27,303	27,997
未払法人税等及びその他負債の減少		△24,825	△5,106	△19,719
(5) その他		△4,962	△3,531	△1,431
小計		52,101	81,623	△29,522
営業活動によるキャッシュ・フロー		144,582	183,060	△38,478
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△46,212	△43,725	△2,487
2. ソフトウェアの購入		△17,666	△17,381	△285
3. 有価証券・投資有価証券の売却・満期償還		40,206	13,764	26,442
4. 有価証券・投資有価証券の購入		△29,817	△35,475	5,658
5. 定期預金の増加(△)・減少(純額)		△523	2,424	△2,947
6. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加		△2,450	△3,650	1,200
7. 事業の買収 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		△36,656	416	△37,072
8. その他		△32,168	△24,706	△7,462
投資活動によるキャッシュ・フロー		△125,286	△108,333	△16,953
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		2,542	4,530	△1,988
2. 長期債務の返済額		△5,091	△6,674	1,583
3. 短期債務の増加(純額)		38,992	21,984	17,008
4. 親会社による配当金支払額		△31,974	△26,510	△5,464
5. 非支配持分への配当金支払額		△7,299	△6,600	△699
6. 自己株式の取得(純額)		△124,641	△44	△124,597
財務活動によるキャッシュ・フロー		△127,471	△13,314	△114,157
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		△5,699	31,922	△37,621
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		△113,874	93,335	△207,209
VI. 現金及び現金同等物期首残高		726,888	604,571	122,317
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		613,014	697,906	△84,892

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1) 第3四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日	増減額	増減率	
売上高：	%		%		%	
イメージングソリューション：						
外部顧客に対するもの	<u>15.0</u>	<u>273,244</u>	<u>15.4</u>	276,523	<u>△3,279</u>	<u>△1.2</u>
セグメント間取引		2,287		1,760	527	—
計		<u>275,531</u>		278,283	<u>△2,752</u>	<u>△1.0</u>
インフォメーションソリューション：						
外部顧客に対するもの	<u>37.7</u>	<u>689,042</u>	<u>37.4</u>	<u>673,721</u>	<u>15,321</u>	<u>2.3</u>
セグメント間取引		1,363		1,629	△266	—
計		<u>690,405</u>		<u>675,350</u>	<u>15,055</u>	<u>2.2</u>
ドキュメントソリューション：						
外部顧客に対するもの	<u>47.3</u>	<u>862,656</u>	<u>47.2</u>	<u>850,195</u>	<u>12,461</u>	1.5
セグメント間取引		6,264		7,079	△815	—
計		<u>868,920</u>		<u>857,274</u>	<u>11,646</u>	1.4
セグメント間取引消去		△9,914		△10,468	554	—
連結 合計	100.0	<u>1,824,942</u>	100.0	<u>1,800,439</u>	<u>24,503</u>	<u>1.4</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
イメージングソリューション		<u>9.9</u>	<u>27,325</u>	6.3	<u>17,408</u>	<u>9,917</u>	<u>57.0</u>
インフォメーションソリューション		<u>8.6</u>	<u>59,381</u>	8.4	<u>56,424</u>	<u>2,957</u>	<u>5.2</u>
ドキュメントソリューション		<u>7.4</u>	<u>64,066</u>	8.1	<u>69,752</u>	<u>△5,686</u>	<u>△8.2</u>
計			<u>150,772</u>		<u>143,584</u>	<u>7,188</u>	<u>5.0</u>
全社費用及びセグメント間取引消去			△22,166		△22,650	484	—
連結 合計		<u>7.0</u>	<u>128,606</u>	<u>6.7</u>	<u>120,934</u>	<u>7,672</u>	<u>6.3</u>

(注1) 各区分に属する主要な製品の名称

- イメージングソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等
- インフォメーションソリューション : メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等
- ドキュメントソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

② 所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
日本							
外部顧客に対するもの		<u>48.4</u>	<u>882,782</u>	<u>50.3</u>	<u>905,098</u>	<u>△22,316</u>	<u>△2.5</u>
セグメント間取引			340,226		321,243	18,983	—
計			<u>1,223,008</u>		<u>1,226,341</u>	<u>△3,333</u>	<u>△0.3</u>
米州							
外部顧客に対するもの		<u>18.1</u>	<u>331,166</u>	<u>17.0</u>	305,584	<u>25,582</u>	<u>8.4</u>
セグメント間取引			35,430		33,194	2,236	—
計			<u>366,596</u>		338,778	<u>27,818</u>	<u>8.2</u>
欧州							
外部顧客に対するもの		<u>9.1</u>	166,239	<u>9.5</u>	170,817	△4,578	△2.7
セグメント間取引			14,515		14,592	△77	—
計			180,754		185,409	△4,655	△2.5
アジア及びその他							
外部顧客に対するもの		<u>24.4</u>	<u>444,755</u>	<u>23.2</u>	<u>418,940</u>	<u>25,815</u>	<u>6.2</u>
セグメント間取引			253,466		252,321	1,145	—
計			<u>698,221</u>		<u>671,261</u>	<u>26,960</u>	<u>4.0</u>
セグメント間取引消去			△643,637		△621,350	△22,287	—
連結 合計		100.0	<u>1,824,942</u>	100.0	<u>1,800,439</u>	<u>24,503</u>	<u>1.4</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
日本		<u>5.0</u>	<u>60,782</u>	5.6	<u>68,391</u>	<u>△7,609</u>	<u>△11.1</u>
米州		<u>4.7</u>	<u>17,221</u>	3.2	10,831	<u>6,390</u>	<u>59.0</u>
欧州		<u>5.5</u>	<u>10,003</u>	<u>1.7</u>	<u>3,150</u>	<u>6,853</u>	<u>217.6</u>
アジア及びその他		<u>5.9</u>	<u>40,926</u>	<u>6.4</u>	<u>43,059</u>	<u>△2,133</u>	<u>△5.0</u>
セグメント間取引消去			△326		△4,497	4,171	—
連結 合計		<u>7.0</u>	<u>128,606</u>	<u>6.7</u>	<u>120,934</u>	<u>7,672</u>	<u>6.3</u>

【海外売上高（仕向地ベース）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
国内		<u>38.9</u>	<u>710,067</u>	<u>40.2</u>	<u>723,753</u>	<u>△13,686</u>	<u>△1.9</u>
海外							
米州		<u>20.9</u>	<u>381,737</u>	<u>19.2</u>	346,237	<u>35,500</u>	<u>10.3</u>
欧州		<u>11.7</u>	213,882	<u>12.1</u>	217,823	△3,941	△1.8
アジア及びその他		28.5	<u>519,256</u>	28.5	<u>512,626</u>	<u>6,630</u>	<u>1.3</u>
計		<u>61.1</u>	<u>1,114,875</u>	<u>59.8</u>	<u>1,076,686</u>	<u>38,189</u>	<u>3.5</u>
連結 合計		100.0	<u>1,824,942</u>	100.0	<u>1,800,439</u>	<u>24,503</u>	<u>1.4</u>

(注) 【海外売上高（仕向地ベース）】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第3四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高:	%		%			%
イメージングソリューション:	<u>16.3</u>	99,439	<u>17.1</u>	107,586	△8,147	△7.6
インフォメーションソリューション:	<u>38.8</u>	<u>236,259</u>	<u>37.8</u>	<u>237,547</u>	△1,288	△0.5
ドキュメントソリューション:	<u>44.9</u>	<u>273,638</u>	45.1	<u>283,651</u>	<u>△10,013</u>	<u>△3.5</u>
連結 合計	100.0	<u>609,336</u>	100.0	<u>628,784</u>	<u>△19,448</u>	<u>△3.1</u>

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション

: カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション

: メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等

ドキュメントソリューション

: オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高:	%		%			%
国内	<u>39.3</u>	<u>239,713</u>	<u>38.8</u>	<u>243,706</u>	<u>△3,993</u>	<u>△1.6</u>
海外						
米州	<u>20.2</u>	122,724	<u>20.1</u>	126,148	△3,424	△2.7
欧州	<u>12.7</u>	77,457	12.5	78,736	△1,279	△1.6
アジア及びその他	<u>27.8</u>	<u>169,442</u>	28.6	<u>180,194</u>	<u>△10,752</u>	<u>△6.0</u>
計	<u>60.7</u>	<u>369,623</u>	<u>61.2</u>	<u>385,078</u>	<u>△15,455</u>	<u>△4.0</u>
連結 合計	100.0	<u>609,336</u>	100.0	<u>628,784</u>	<u>△19,448</u>	<u>△3.1</u>

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(訂正前)



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成28年1月27日

上場会社名 富士フィルムホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4901 URL <http://www.fujifilmholdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中嶋 成博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 吉澤 ちさと TEL 03-6271-1111
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,841,490	1.5	133,920	7.6	141,742	△7.5	84,384	△10.1
27年3月期第3四半期	1,815,166	2.3	124,425	24.9	153,177	34.1	93,863	50.2

(注) 四半期包括利益 28年3月期第3四半期 74,024百万円 (△70.6%) 27年3月期第3四半期 252,023百万円 (34.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	179.54	178.95
27年3月期第3四半期	194.73	194.15

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,468,901	2,395,084	2,158,614	62.2
27年3月期	3,556,569	2,467,416	2,232,714	62.8

(注) 資本合計(純資産)は、P. 7の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	25.00	-	35.00	60.00
28年3月期	-	32.50	-		
28年3月期(予想)				32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,580,000	3.5	190,000	10.2	190,000	△3.6	120,000	1.2	248.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、平成27年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	514,625,728株	27年3月期	514,625,728株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	58,553,542株	27年3月期	32,398,163株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	470,003,157株	27年3月期3Q	482,004,297株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更	P. 5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 5
4. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(四半期連結損益計算書)	P. 8
【第3四半期連結累計期間】	P. 8
【第3四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 9
(四半期連結包括利益計算書)	P. 10
【第3四半期連結累計期間】	P. 10
【第3四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報等)	P. 12
1) 第3四半期連結累計期間	P. 12
2) 第3四半期連結会計期間（3ヶ月）	P. 16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	平成28年3月期 第3四半期累計		平成27年3月期 第3四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	39.2%	7,216	40.4%	7,337	△121	△1.6%
海外売上高	60.8%	11,199	59.6%	10,815	384	3.6%
売上高	100.0%	18,415	100.0%	18,152	263	1.5%
営業利益	7.3%	1,339	6.9%	1,244	95	7.6%
税金等調整前四半期純利益	7.7%	1,417	8.4%	1,532	△115	△7.5%
当社株主帰属四半期純利益	4.6%	844	5.2%	939	△95	△10.1%
為替レート (円/米\$)		122円		107円		15円
為替レート (円/Euro)		134円		140円		△6円

(注) 表紙の税引前当期純利益を税金等調整前当期純利益に読み替えております。

平成28年3月期第3四半期累計期間(平成27年4月1日～12月31日)の世界経済を概観すると、アジア新興国等において弱さがみられるものの、全体として緩やかな回復基調が継続しました。米国の景気は、個人消費を中心に回復が続きました。欧州では、英国で景気の回復が続いたことに加え、ユーロ圏の景気も緩やかな回復が続きました。アジアでは、中国の景気は緩やかに減速、全体でも弱い動きとなりました。日本においては、雇用・所得環境の改善が続くなど、景気は緩やかな回復基調が継続しました。

当社グループは平成26年11月に策定した中期経営計画「VISION2016」(平成27年3月期～平成29年3月期)を達成すべく、「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」の3事業分野を成長ドライバーとし、拡販活動や新製品の市場投入により、売上、シェア及び利益の拡大を進めています。また、その他の事業においてもビジネス規模と市場での優位性を維持するとともに、あらゆる企業活動において生産性向上と効率化を進め、全事業における収益性向上に向けた取り組みを加速しています。

当社グループの平成28年3月期第3四半期累計期間における連結売上高は、フォトイメージング事業、メディカルシステム事業、電子材料事業、グラフィックシステム事業、ドキュメント事業などで売上を伸ばし、1兆8,415億円(前年同期比1.5%増)となりました。

営業利益は、各事業における収益性の改善などにより、1,339億円(前年同期比7.6%増)となりました。前年同期に株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの連結子会社化による評価益212億円を営業外収益に計上したため、税金等調整前四半期純利益は1,417億円(前年同期比7.5%減)、当社株主帰属四半期純利益は844億円(前年同期比10.1%減)となりました。

当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで122円、対ユーロで134円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第3四半期累計	平成27年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	2,725	2,765	△40	△1.5%
インフォメーションソリューション	7,005	6,832	173	2.5%
ドキュメントソリューション	8,685	8,555	130	1.5%
連結合計	18,415	18,152	263	1.5%

【事業セグメント別の営業利益】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第3四半期累計	平成27年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	265	174	91	52.2%
インフォメーションソリューション	617	564	53	9.3%
ドキュメントソリューション	679	732	△53	△7.3%
全社費用及びセグメント間取引消去	△222	△226	4	—
連結合計	1,339	1,244	95	7.6%

「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、フォトイメージング事業で売上を伸ばしたものの、光学・電子映像事業の売上が減少し、2,725億円（前年同期比1.5%減）となりました。

当部門の営業利益は、フォトイメージング事業の売上高の増加に伴う粗利の増加などにより、265億円（前年同期比52.2%増）となりました。

フォトイメージング事業では、インスタントカメラ“チェキ”シリーズや多種多様なチェキフィルムなど、撮影したその場で写真プリントが楽しめるインスタントフォトシステムの販売が欧米を中心に大きく伸長しました。平成27年10月には、さらに幅広い顧客層を狙い、鮮やかなカラーとモダンでシンプルなデザインが特長の“チェキ”「instax mini 70」を発売し、ラインアップを強化しました。また、多くの写真データから良い写真を自動でレイアウトし1冊のアルバムにする「Year Album」や複数の写真を1枚にまとめてプリントする「シャッフルプリント」などの付加価値プリントビジネスが拡大したことなどにより、売上が増加しました。

光学・電子映像事業の電子映像分野では、デジタルカメラの販売台数は減少したものの、平成27年6月に販売を開始した小型軽量ボディながら卓越した写真画質と快適な操作性を実現するミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T10」などの高級機へのシフトがさらに進んだことや、アジア地域での拡販が進んだことにより、プレミアムデジタルカメラ「Xシリーズ」の販売が好調に推移しました。光学デバイス分野では、スマートフォン用カメラモジュールの売上が大幅に減少しました。今後、他社に先駆けて発売した4Kカメラ対応の放送用ズームレンズの拡販などにより、売上拡大を図ります。

「インフォメーションソリューション部門」

インフォメーションソリューション部門の連結売上高は、フラットパネルディスプレイ材料事業の売上が減少したものの、メディカルシステム事業やグラフィックシステム事業、電子材料事業などで売上を伸ばし、7,005億円（前年同期比2.5%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う粗利の増加や収益性改善などにより、617億円（前年同期比9.3%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医療ITシステム、内視鏡、超音波診断装置などの販売が好調に推移し、売上が増加しました。X線画像診断分野では、DR方式・カセット型デジタルX線画像診断装置「CALNEO（海外名称：D-EVO）」シリーズや、乳がん検査用デジタルX線撮影装置「AMULET」シリーズの販売が好調に推移しました。医療IT分野では、医療情報統合による診療支援のため、医用画像情報システム（PACS）を中心に診療分野での事業拡大を進めています。平成27年5月にはPACSの診断画像や各種動画など病院内の各診療科が扱う広範な診療情報を効率的に管理・保管するアーカイブシステムを提供する米国医療ITシステムメーカー TeraMedica, Inc. を連結子会社化しました。当社の医療ITシステムと組み合わせ、今まで以上に効率的で、診断に寄与するソリューションを提案していきます。内視鏡分野では、CMOSセンサー搭載の高画質電子内視鏡や次世代内視鏡システム「LASEREO」などの販売が好調に推移しました。超音波診断分野では、ハイエンド超音波画像診断装置「X-Porte」の販売が北米を中心に好調に推移しました。

医薬品事業では、バイオ医薬品受託製造が好調に推移したことなどにより、売上が増加しました。研究開発においては、抗がん剤やアルツハイマー型認知症治療薬などのパイプラインの開発を着実に推進しています。

再生医療事業では、iPS細胞の開発・製造の世界的なリーディングカンパニーである米国Cellular Dynamics International, Inc. の買収を平成27年5月に完了し、連結子会社化しました。さらに、平成27年10月には、国内でのiPS細胞開発・製造・販売を行うために、セルラー・ダイナミクス・インターナショナル・ジャパン株式会社を設立しました。平成26年12月に連結子会社化した株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングと共に、当社グループ内でのシナジーを発揮し、製品開発の加速、事業領域の拡大を進めていきます。

ライフサイエンス事業では、平成27年9月にリニューアルしたジェリー状美容液「アスタリフト ジェリー アクアリスタ」の販売が好調に推移し、売上が大幅に増加しました。またサプリメントの「メタバリアスリム」を機能性表示食品として平成27年12月にリニューアル発売しました。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、パネル市況減速による生産調整の影響などにより売上が減少しました。液晶テレビ向けの販売を維持しつつ、中小型ハイエンド品向けの拡販を推し進めるとともに、タッチパネル及びバックライト関連など新規分野への展開を積極的に行っていきます。

産業機材事業では、スマートフォン・タブレット・ノートPCなどに搭載されるタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や太陽電池用バックシートなど新規事業の販売が好調に推移したことなどにより、売上が大幅に増加しました。

電子材料事業では、先端品のフォトリソトナー及び現像液、処理剤などのフォトリソ周辺材料の販売が好調に推移し、売上が増加しました。平成27年12月には半導体関連の製造プロセスなどで使用する溶剤を高純度で製造できる米国溶剤製造・販売会社 Ultra Pure Solutions, Inc. (UPS社) の買収を完了し、連結子会社化しました。UPS社の高純度溶剤を中心とした幅広い製品ラインアップ、製造設備、および有力顧客基盤を獲得することで、電子材料事業をさらに拡大していきます。

記録メディア事業では、「BaFe（バリウムフェライト）磁性体」などの独自技術を使用したデータストレージ用磁気テープの販売が好調に推移したものの、業務用ビデオテープの総需要減少の影響を受け、売上が減少しました。世界中で生成されるデータ総容量が急激に増大する中、大容量データのバックアップ、アーカイブに使用される磁気テープメディア「LTO Ultrium規格」の第7世代に対応した「FUJIFILM LTO Ultrium7データカートリッジ」の販売を平成27年11月より開始しました。今後も独自技術によるテープ高容量化で業界をリードするとともに、データアーカイブサービス「d:ternity（ディターニティ）」のさらなる展開などにより、長期保存分野への一層の高付加価値製品とサービスの提供を進め、売上拡大を図ります。

グラフィックシステム事業では、刷版分野において中国での景気減速・価格競争激化の影響を受けたものの、デジタルプリンティング機器や産業用インクジェットヘッドの販売が好調に推移し、売上が増加しました。今後も主力のCTPプレートにおいては、省資源ソリューションの提案によって差別化を図っていくと同時に、デジタルプリンティング機器や産業用インクジェットヘッドの更なる拡販により、事業ポートフォリオの転換を推進し、売上拡大を図ります。

「ドキュメントソリューション部門」

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、アジア・オセアニア地域の売上が増加し、8,685億円（前年同期比1.5%増）となりました。

当部門の営業利益は、米ドル高による原価アップに加え、アジアローカル通貨安による粗利のマイナス影響などにより、679億円（前年同期比7.3%減）となりました。

オフィスプロダクト事業では、米国ゼロックス社向け輸出台数が減少したものの、国内大手コンビニエンスストアでの機械代替などによりカラー複合機の販売が好調に推移したことに加え、アジア・オセアニア地域においてモノクロ複合機の販売が好調に推移し、全体で販売台数が増加しました。

オフィスプリンター事業では、アジア・オセアニア地域におけるモノクロ機の販売が好調に推移したものの、全体では販売台数が減少しました。

プロダクションサービス事業では、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が中高速機から低速機まで好調に推移したに加え、モノクロ・プロダクション・プリンターの販売も好調に推移し、販売台数が増加しました。

グローバルサービス事業では、マネージド・プリント・サービス（MPS）ビジネスが好調に推移し、国内及びアジア・オセアニア地域ともに売上が増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

平成28年3月期第3四半期末は、現金及び現金同等物の減少や、受取債権の減少などにより、前期末（平成27年3月31日）に比べ、資産合計が877億円減の3兆4,689億円となりました。負債は154億円減の1兆738億円となりました。株主資本は自己株式の取得などにより、741億円減の2兆1,586億円となりました。この結果、流動比率は、前期末に比べ13.2ポイント減の299.1%、負債比率は0.9ポイント増の49.7%、株主資本比率は0.6ポイント減の62.2%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	平成28年3月期 第3四半期累計	平成27年3月期 第3四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,438	1,796	△358
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,245	△1,048	△197
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,275	△133	△1,142

平成28年3月期第3四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、1,438億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、事業の買収や有形固定資産の購入などにより、1,245億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、193億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、1,275億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の平成28年3月期第3四半期末残高は、前期末（平成27年3月31日）に比べ1,139億円減少し、6,130億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期業績は、連結売上高2兆5,800億円（前期比3.5%増）、営業利益1,900億円（前期比10.2%増）、税金等調整前当期純利益1,900億円（前期比3.6%減）、当社株主帰属当期純利益1,200億円（前期比1.2%増）と、当初予想値を据え置きました。

また、第4四半期の為替レートは、対米ドル円為替レートを120円、対ユーロ円為替レートを130円で想定しております。

期末配当金については1株当たり32円50銭を予定しており、中間配当金32円50銭と合わせて年間で65円と、前期と比べて5円の増配を予定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間末 平成27年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]			
流動資産			
現金及び現金同等物	613,014	726,888	△113,874
有価証券	28,001	19,033	8,968
受取債権			
営業債権及びリース債権	<u>629,418</u>	<u>671,807</u>	<u>△42,389</u>
関連会社等に対する債権	30,629	31,816	△1,187
貸倒引当金	<u>△22,623</u>	<u>△22,610</u>	<u>△13</u>
	<u>637,424</u>	<u>681,013</u>	<u>△43,589</u>
棚卸資産	<u>397,553</u>	<u>372,513</u>	<u>25,040</u>
前払費用及びその他の流動資産	<u>144,415</u>	<u>143,768</u>	<u>647</u>
流動資産 合計	<u>1,820,407</u>	<u>1,943,215</u>	<u>△122,808</u>
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	<u>31,182</u>	<u>29,426</u>	<u>1,756</u>
投資有価証券	169,935	186,722	△16,787
長期リース債権及びその他の長期債権	<u>174,937</u>	<u>169,139</u>	<u>5,798</u>
貸倒引当金	<u>△3,967</u>	<u>△4,370</u>	<u>403</u>
投資及び長期債権 合計	<u>372,087</u>	<u>380,917</u>	<u>△8,830</u>
有形固定資産			
土地	92,608	94,304	△1,696
建物及び構築物	<u>723,465</u>	<u>723,809</u>	<u>△344</u>
機械装置及びその他の有形固定資産	<u>1,760,349</u>	<u>1,743,646</u>	<u>16,703</u>
建設仮勘定	28,334	23,396	4,938
	<u>2,604,756</u>	<u>2,585,155</u>	<u>19,601</u>
減価償却累計額	<u>△2,070,075</u>	<u>△2,057,778</u>	<u>△12,297</u>
有形固定資産 合計	<u>534,681</u>	<u>527,377</u>	<u>7,304</u>
その他の資産			
営業権	<u>529,296</u>	504,963	<u>24,333</u>
その他の無形固定資産	91,894	80,271	11,623
その他	<u>120,536</u>	<u>119,826</u>	<u>710</u>
その他の資産 合計	<u>741,726</u>	<u>705,060</u>	<u>36,666</u>
資産 合計	<u>3,468,901</u>	<u>3,556,569</u>	<u>△87,668</u>

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間末 平成27年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]			
流動負債			
社債及び短期借入金	75,409	36,644	38,765
支払債務			
営業債務	240,271	248,527	△8,256
設備関係債務	17,133	16,733	400
関連会社等に対する債務	3,471	3,723	△252
	<u>260,875</u>	<u>268,983</u>	<u>△8,108</u>
未払法人税等	14,926	20,443	△5,517
未払費用	171,379	195,270	△23,891
その他の流動負債	86,088	100,945	△14,857
流動負債 合計	<u>608,677</u>	<u>622,285</u>	<u>△13,608</u>
固定負債			
社債及び長期借入金	308,213	313,045	△4,832
退職給付引当金	26,035	30,711	△4,676
預り保証金及びその他の固定負債	130,892	123,112	7,780
固定負債 合計	<u>465,140</u>	<u>466,868</u>	<u>△1,728</u>
負債 合計	<u>1,073,817</u>	<u>1,089,153</u>	<u>△15,336</u>
[純資産の部]			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	—
普通株式			
発行可能株式総数 800,000,000株			
発行済株式総数 514,625,728株			
資本剰余金	75,643	75,588	55
利益剰余金	2,195,363	2,126,075	69,288
その他の包括利益(△損失)累積額	72,141	91,589	△19,448
自己株式	△224,896	△100,901	△123,995
株主資本 合計	<u>2,158,614</u>	<u>2,232,714</u>	<u>△74,100</u>
非支配持分	236,470	234,702	1,768
純資産 合計	<u>2,395,084</u>	<u>2,467,416</u>	<u>△72,332</u>
負債・純資産 合計	<u>3,468,901</u>	<u>3,556,569</u>	<u>△87,668</u>

(注) その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成27年12月31日現在	平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	66,970	70,832	△3,862
為替換算調整額	81,715	98,703	△16,988
年金負債調整額	△74,866	△76,966	2,100
デリバティブ未実現損益	△1,678	△980	△698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高			<u>1,577,580</u>		<u>1,550,730</u>	<u>26,850</u>	<u>1.7</u>
レンタル収入			263,910		264,436	△526	△0.2
		100.0	<u>1,841,490</u>	100.0	<u>1,815,166</u>	<u>26,324</u>	<u>1.5</u>
売上原価							
売上原価			<u>1,002,574</u>		<u>1,004,181</u>	△1,607	△0.2
レンタル原価			109,121		107,634	1,487	1.4
		60.4	<u>1,111,695</u>	61.3	<u>1,111,815</u>	△120	△0.0
売上総利益		39.6	<u>729,795</u>	38.7	<u>703,351</u>	<u>26,444</u>	<u>3.8</u>
営業費用							
販売費及び一般管理費		25.6	<u>473,172</u>	25.2	<u>459,886</u>	<u>13,286</u>	<u>2.9</u>
研究開発費		6.7	<u>122,703</u>	6.6	<u>119,040</u>	<u>3,663</u>	<u>3.1</u>
		32.3	<u>595,875</u>	31.8	<u>578,926</u>	<u>16,949</u>	<u>2.9</u>
営業利益		7.3	<u>133,920</u>	6.9	<u>124,425</u>	<u>9,495</u>	<u>7.6</u>
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			5,300		4,632	668	
支払利息			△3,229		△3,308	79	
為替差損益・純額			△3,151		6,422	△9,573	
投資有価証券売却損益・純額			9,670		3	9,667	
その他損益・純額			△768		21,003	△21,771	
		0.4	<u>7,822</u>	1.5	<u>28,752</u>	△20,930	△72.8
税金等調整前四半期純利益		7.7	<u>141,742</u>	8.4	<u>153,177</u>	△11,435	△7.5
法人税等		2.4	<u>44,285</u>	2.5	<u>44,674</u>	△389	△0.9
持分法による投資損益		0.0	<u>197</u>	△0.0	△1,400	<u>1,597</u>	—
四半期純利益		5.3	<u>97,654</u>	5.9	<u>107,103</u>	△9,449	△8.8
控除：非支配持分帰属損益		△0.7	△13,270	△0.7	△13,240	△30	—
当社株主帰属四半期純利益		4.6	<u>84,384</u>	5.2	<u>93,863</u>	△9,479	△10.1

【第3四半期連結会計期間（3ヶ月）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間		平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 至	平成27年10月1日 平成27年12月31日	自 至	平成26年10月1日 平成26年12月31日	増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高			<u>529,213</u>		<u>542,944</u>	<u>△13,731</u>	<u>△2.5</u>
レンタル収入			86,213		89,328	△3,115	△3.5
		100.0	<u>615,426</u>	100.0	<u>632,272</u>	<u>△16,846</u>	<u>△2.7</u>
売上原価							
売上原価			<u>329,832</u>		<u>348,796</u>	<u>△18,964</u>	<u>△5.4</u>
レンタル原価			36,424		36,126	298	0.8
		59.5	<u>366,256</u>	60.9	<u>384,922</u>	<u>△18,666</u>	<u>△4.8</u>
売上総利益		40.5	<u>249,170</u>	39.1	<u>247,350</u>	<u>1,820</u>	<u>0.7</u>
営業費用							
販売費及び一般管理費		25.3	<u>156,136</u>	24.5	<u>155,302</u>	<u>834</u>	<u>0.5</u>
研究開発費		6.5	<u>39,785</u>	6.2	<u>39,218</u>	<u>567</u>	<u>1.4</u>
		31.8	<u>195,921</u>	30.7	<u>194,520</u>	<u>1,401</u>	<u>0.7</u>
営業利益		8.7	<u>53,249</u>	8.4	<u>52,830</u>	<u>419</u>	<u>0.8</u>
営業外収益及び費用（△）							
受取利息及び配当金			1,702		1,829	△127	
支払利息			<u>△764</u>		<u>△1,285</u>	521	
為替差損益・純額			<u>△137</u>		<u>3,305</u>	<u>△3,442</u>	
投資有価証券売却損益・純額			4,047		1	4,046	
その他損益・純額			<u>△954</u>		<u>20,690</u>	<u>△21,644</u>	
		0.6	<u>3,894</u>	3.8	<u>24,540</u>	<u>△20,646</u>	<u>△84.1</u>
税金等調整前四半期純利益		9.3	<u>57,143</u>	12.2	<u>77,370</u>	<u>△20,227</u>	<u>△26.1</u>
法人税等		2.7	<u>16,733</u>	2.7	<u>17,272</u>	<u>△539</u>	<u>△3.1</u>
持分法による投資損益		0.2	1,542	△0.3	△1,827	3,369	—
四半期純利益		6.8	<u>41,952</u>	9.2	<u>58,271</u>	<u>△16,319</u>	<u>△28.0</u>
控除：非支配持分帰属損益		<u>△0.7</u>	<u>△4,514</u>	<u>△0.8</u>	<u>△4,959</u>	<u>445</u>	—
当社株主帰属四半期純利益		6.1	<u>37,438</u>	8.4	<u>53,312</u>	<u>△15,874</u>	<u>△29.8</u>

(四半期連結包括利益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	増減 (△は減少)
四半期純利益	97,654	107,103	△9,449
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△3,724	21,411	△25,135
為替換算調整額	△21,366	122,702	△144,068
年金負債調整額	2,167	1,822	345
デリバティブ未実現損益変動額	△707	△1,015	308
その他の包括利益(△損失)合計	△23,630	144,920	△168,550
四半期包括利益	74,024	252,023	△177,999
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	△9,088	△26,417	17,329
当社株主帰属四半期包括利益	64,936	225,606	△160,670

【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間 自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日	増減 (△は減少)
四半期純利益	41,952	58,271	△16,319
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	8,862	10,857	△1,995
為替換算調整額	97	85,257	△85,160
年金負債調整額	325	553	△228
デリバティブ未実現損益変動額	△338	△384	46
その他の包括利益(△損失)合計	8,946	96,283	△87,337
四半期包括利益	50,898	154,554	△103,656
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	△5,281	△14,318	9,037
当社株主帰属四半期包括利益	45,617	140,236	△94,619

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	増減 (△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	97,654	107,103	△9,449
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整			
(1) 減価償却費	88,023	90,693	△2,670
(2) 投資有価証券売却損益	△9,670	△3	△9,667
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)	502	9,329	△8,827
(4) 資産及び負債の増減			
受取債権の減少	27,992	25,178	2,814
棚卸資産の増加	△26,969	△15,620	△11,349
営業債務の減少	△2,444	△22,761	20,317
未払法人税等及びその他負債の減少	△26,725	△5,521	△21,204
(5) その他	△4,611	△8,824	4,213
小計	46,098	72,471	△26,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	143,752	179,574	△35,822
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の購入	△46,212	△43,725	△2,487
2. ソフトウェアの購入	△17,666	△17,381	△285
3. 有価証券・投資有価証券の売却・満期償還	40,206	13,764	26,442
4. 有価証券・投資有価証券の購入	△29,817	△35,475	5,658
5. 定期預金の増加(△)・減少(純額)	△523	2,424	△2,947
6. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加	△2,450	△3,650	1,200
7. 事業の買収 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)	△36,656	416	△37,072
8. その他	△31,338	△21,220	△10,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,456	△104,847	△19,609
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期債務による調達額	2,542	4,530	△1,988
2. 長期債務の返済額	△5,091	△6,674	1,583
3. 短期債務の増加(純額)	38,992	21,984	17,008
4. 親会社による配当金支払額	△31,974	△26,510	△5,464
5. 非支配持分への配当金支払額	△7,299	△6,600	△699
6. 自己株式の取得(純額)	△124,641	△44	△124,597
財務活動によるキャッシュ・フロー	△127,471	△13,314	△114,157
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響	△5,699	31,922	△37,621
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)	△113,874	93,335	△207,209
VI. 現金及び現金同等物期首残高	726,888	604,571	122,317
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高	613,014	697,906	△84,892

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1) 第3四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高：	%		%			%
イメージングソリューション：						
外部顧客に対するもの	14.8	272,477	15.2	276,523	△4,046	△1.5
セグメント間取引		2,287		1,760	527	—
計		274,764		278,283	△3,519	△1.3
インフォメーションソリューション：						
外部顧客に対するもの	38.0	700,559	37.7	683,173	17,386	2.5
セグメント間取引		1,363		1,629	△266	—
計		701,922		684,802	17,120	2.5
ドキュメントソリューション：						
外部顧客に対するもの	47.2	868,454	47.1	855,470	12,984	1.5
セグメント間取引		6,264		7,079	△815	—
計		874,718		862,549	12,169	1.4
セグメント間取引消去		△9,914		△10,468	554	—
連結 合計	100.0	1,841,490	100.0	1,815,166	26,324	1.5

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
イメージングソリューション		<u>9.6</u>	<u>26,495</u>	6.3	<u>17,412</u>	<u>9,083</u>	<u>52.2</u>
インフォメーションソリューション		<u>8.8</u>	<u>61,693</u>	8.2	<u>56,445</u>	<u>5,248</u>	<u>9.3</u>
ドキュメントソリューション		<u>7.8</u>	<u>67,898</u>	<u>8.5</u>	<u>73,218</u>	<u>△5,320</u>	<u>△7.3</u>
計			<u>156,086</u>		<u>147,075</u>	<u>9,011</u>	<u>6.1</u>
全社費用及びセグメント間取引消去			△22,166		△22,650	484	—
連結 合計		<u>7.3</u>	<u>133,920</u>	<u>6.9</u>	<u>124,425</u>	<u>9,495</u>	<u>7.6</u>

(注1) 各区分に属する主要な製品の名称

- イメージングソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等
- インフォメーションソリューション : メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等
- ドキュメントソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

② 所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
日本							
外部顧客に対するもの		<u>48.6</u>	<u>894,299</u>	<u>50.4</u>	<u>915,009</u>	<u>△20,710</u>	<u>△2.3</u>
セグメント間取引			340,226		321,243	18,983	—
計			<u>1,234,525</u>		<u>1,236,252</u>	<u>△1,727</u>	<u>△0.1</u>
米州							
外部顧客に対するもの		<u>17.9</u>	<u>330,399</u>	<u>16.8</u>	305,584	<u>24,815</u>	<u>8.1</u>
セグメント間取引			35,430		33,194	2,236	—
計			<u>365,829</u>		338,778	<u>27,051</u>	<u>8.0</u>
欧州							
外部顧客に対するもの		<u>9.0</u>	166,239	<u>9.4</u>	170,817	△4,578	△2.7
セグメント間取引			14,515		14,592	△77	—
計			180,754		185,409	△4,655	△2.5
アジア及びその他							
外部顧客に対するもの		<u>24.5</u>	<u>450,553</u>	<u>23.4</u>	<u>423,756</u>	<u>26,797</u>	<u>6.3</u>
セグメント間取引			253,466		252,321	1,145	—
計			<u>704,019</u>		<u>676,077</u>	<u>27,942</u>	<u>4.1</u>
セグメント間取引消去			△643,637		△621,350	△22,287	—
連結 合計		100.0	<u>1,841,490</u>	100.0	<u>1,815,166</u>	<u>26,324</u>	<u>1.5</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
日本		<u>5.1</u>	<u>63,477</u>	5.6	<u>68,994</u>	<u>△5,517</u>	<u>△8.0</u>
米州		<u>4.6</u>	<u>16,908</u>	3.2	10,831	<u>6,077</u>	<u>56.1</u>
欧州		<u>4.8</u>	<u>8,620</u>	<u>1.8</u>	<u>3,268</u>	<u>5,352</u>	<u>163.8</u>
アジア及びその他		<u>6.4</u>	<u>45,241</u>	<u>6.8</u>	<u>45,829</u>	<u>△588</u>	<u>△1.3</u>
セグメント間取引消去			△326		△4,497	4,171	—
連結 合計		<u>7.3</u>	<u>133,920</u>	<u>6.9</u>	<u>124,425</u>	<u>9,495</u>	<u>7.6</u>

【海外売上高（仕向地ベース）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日		平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
国内		<u>39.2</u>	<u>721,584</u>	<u>40.4</u>	<u>733,664</u>	<u>△12,080</u>	<u>△1.6</u>
海外							
米州		<u>20.7</u>	<u>380,970</u>	<u>19.1</u>	346,237	<u>34,733</u>	<u>10.0</u>
欧州		<u>11.6</u>	213,882	<u>12.0</u>	217,823	△3,941	△1.8
アジア及びその他		28.5	<u>525,054</u>	28.5	<u>517,442</u>	<u>7,612</u>	<u>1.5</u>
計		<u>60.8</u>	<u>1,119,906</u>	<u>59.6</u>	<u>1,081,502</u>	<u>38,404</u>	<u>3.6</u>
連結 合計		100.0	<u>1,841,490</u>	100.0	<u>1,815,166</u>	<u>26,324</u>	<u>1.5</u>

(注) 【海外売上高（仕向地ベース）】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第3四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間		平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日		自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高:		%		%			%
イメージングソリューション:		<u>16.2</u>	99,439	<u>17.0</u>	107,586	△8,147	△7.6
インフォメーションソリューション:		<u>39.0</u>	<u>240,145</u>	<u>37.9</u>	<u>239,579</u>	566	0.2
ドキュメントソリューション:		<u>44.8</u>	<u>275,842</u>	45.1	<u>285,107</u>	<u>△9,265</u>	<u>△3.2</u>
連結 合計		100.0	<u>615,426</u>	100.0	<u>632,272</u>	<u>△16,846</u>	<u>△2.7</u>

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション

: カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション

: メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等

ドキュメントソリューション

: オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第3四半期 連結会計期間		平成27年3月期 第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日		自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日		増減額	増減率
売上高:		%		%			%
国内		<u>39.6</u>	<u>243,599</u>	<u>38.9</u>	<u>245,738</u>	<u>△2,139</u>	<u>△0.9</u>
海外							
米州		<u>19.9</u>	122,724	<u>20.0</u>	126,148	△3,424	△2.7
欧州		<u>12.6</u>	77,457	12.5	78,736	△1,279	△1.6
アジア及びその他		<u>27.9</u>	<u>171,646</u>	28.6	<u>181,650</u>	<u>△10,004</u>	<u>△5.5</u>
計		<u>60.4</u>	<u>371,827</u>	<u>61.1</u>	<u>386,534</u>	<u>△14,707</u>	<u>△3.8</u>
連結 合計		100.0	<u>615,426</u>	100.0	<u>632,272</u>	<u>△16,846</u>	<u>△2.7</u>

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。